

# 岩手県の中学校を結ぶ、学習ポータルサイト「Gアップシート・Gベース学習サイト」

岩手県立総合教育センター 主任研修指導主事 奥田 昌夫  
 johor@center.iwate-ed.jp  
 キーワード：中学校国語、数学、英語教材、e-Learning

## 1. はじめに

2011年3月11日の東日本大震災により、岩手県内の学校は甚大な被害を受け、子どもたちの心にも深い傷跡を残した。岩手県では「復興教育」の施策をかかげ、沿岸被災地を中心とした学校施設の復旧、心のサポート等により、通常の学校生活への回復を目指している。

この取り組みは平成18年度から24年度までの7年間にわたり岩手県立総合教育センターが取り組んできた研究をまとめたものである。

## 2. 目的

全校学力検査や各種調査の結果分析から、本県の中学校の国語、数学、英語では、学習内容が十分に定着していない現状が見られる。この原因として、学年や単元で身につけるべき指導目標の明確化が不十分なままに指導していることと、生徒自身に学習状況の振り返りをさせるための手だてが不足しているためと考えた。

このような状況を改善するためには、それぞれの教科における評価規準をもとにして授業の目標をより明確にし、個別の学習状況に応じた指導を展開していくことと、生徒自身に実現状況を把握させながら学習に取り組ませることが大切である。このためには、朝学習・授業・家庭学習等で繰り返し活用することをねらいとした、最低限度身につけるべき内容と発展的内容を含んだ学習教材を作成し提供することが必要である。そこで、中学校の国語科、数学科、英語科について、評価規準に沿った学習教材を開発し、Webサイトを構築して教材を利用しやすい形で提供することにより、学習指導の改善と学力向上を目的とした。

## 3. 開発した教材

- Gアップシート：学習プリント
- Gベース：Web教材（学習プリント形式）
- Gチャレンジ：Web教材（テスト形式）

### 3. 1 「Gアップシート」

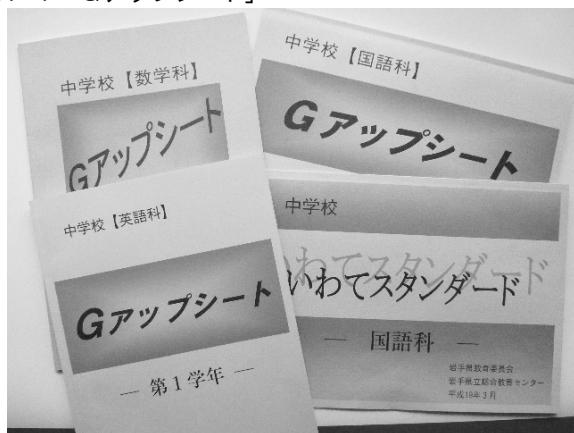


図1 Gアップシート

学習指導要領及び国立教育政策研究所作成の評価規準を基に、本県の生徒の実態を踏まえて、3教科において生徒に身に付けさせたい「中核となる力」を明確に示した岩手県独自の評価規準「いわてスタンダード」を作成した。この「いわてスタンダード」に示した、「中核となる力」に準拠した評価問題で構成した学習シート「Gアップシート」を作成した。中学校国語・数学・英語3年間の全学習内容(各学年各教科100枚、合計約900枚)を作成した。

### 3. 2 「Gベース」

「Gアップシート」の問題をいつでも、どこからでも使うことができるようにするためWebでの提供を考えた。また、学習結果を記録して一覧表で示すことにより、学習の進捗状況を確認させることができると考え、コンピュータで学習できるようにした教材「Gベース」をFlashを用いて開発した。開発においては以下の点について工夫・留意した。

- ・「解説」をクリックすると問題の説明、ヒントを表示する
- ・「解答」をクリックすると正答が表示され、正しい場合には○を表示する

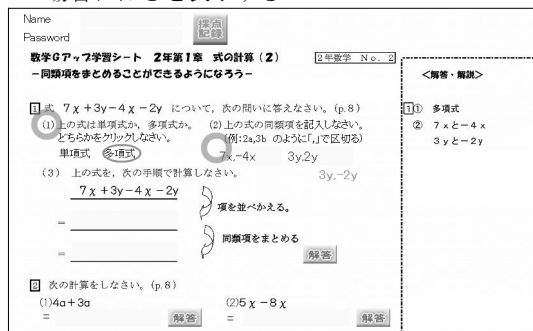


図2 Gベース

- ・記述式解答や選択式解答、分数や±√の入力やグラフの描画にも対応する
- ・「採点記録」をクリックすると、○の数から得点を計算して表示する
- ・得点、学習日時、学習した回数を学習者ごとにコンピュータに記録する

No.	記録表示										記録消去	
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	戻る	削除
0	100点 100%	70点 70%	88点 88%	100点 100%	100点 100%	84点 84%	88点 88%	100点 100%	33点 33%			
10	未習	未習	100点 100%	未習	未習	25点 25%	100点 100%	100点 100%	12点 12%			
20	100点 100%	未習	未習	未習	未習	33点 33%	未習	75点 75%	未習	未習		
30	未習	未習	未習	40点 40%	未習	未習	87点 87%	未習	未習	未習		
40	未習	未習	未習	未習	未習	100点 100%	未習	未習	未習	未習		
50	未習	100点 100%	87点 87%	未習	44点 44%	33点 33%	未習	33点 33%	33点 33%	44点 44%		
60	39点 39%	未習	未習	未習	未習	100点 100%	66点 66%	未習	未習	未習		
70												

図3 学習の記録

- ・学習の記録は、そのシートの学習回数、最高得点、最終学習日を表示する
- ・学習の履歴の一覧を表示する

### 3. 3 「G チャレンジ」

「Gチャレンジ」は「Gアップシート」を基に作成した中学3年生英語・数学のテスト形式の復習用コンピュータ教材であり、以下の点について工夫・留意をしながら作成した。

- ・内容を中学校3年生の学習進度に合わせた復習問題とする
- ・制限時間になると自動採点する
- ・採点后に得点と全員の度数分布を表示する【図4】
- ・実施期間を指定（H22～23は4回、H24は2回）
- ・学校単位での任意参加とする

生徒は、「得点、復習すべきGアップシートの番号、度数分布」を表示することで、自分の力を確認することができる。

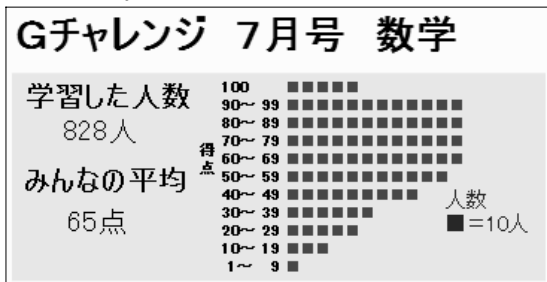


図4 得点の度数分布

Gチャレンジ実施後の生徒アンケートでは「数学において復習すべきところがわかりましたか？」の質問に66%の生徒から「はい」と回答を得ている。

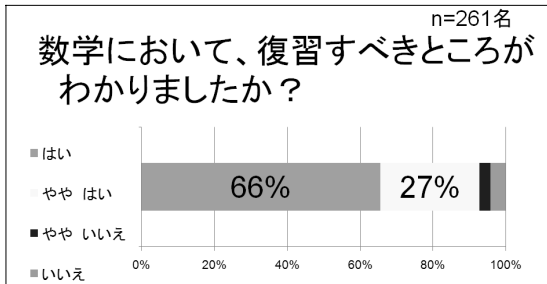


図5 Gチャレンジ後のアンケート結果（生徒）

先生には「生徒の得点表【図6】、正誤一覧表【図7】、各問いの正答率（クラスと全体との比較）」を提示することで、全体指導が必要な問題や個人指導が必要な生徒と、その生徒への復習させるGアップシートの番号を確認できるようにしている。さらに、S-P表を自動で作成し、ケアレスミス、まぐれ当たりをチェックできるようにしている。

番号	得点	正答率	正答数	誤答数	無答数
1	22点	24%	6	3	16
13	45点	44%	11	8	6
14	26点	28%	7	3	15
15	46点	48%	12	6	7

図6 得点表の一部

番号	得点	1問	2問	3問	4問	5問	6問	7問	8問	9問	10問
1	22点	○	○	○	×	○	○	○	×	無	無
13	45点	○	○	○	×	○	×	○	×	無	○
14	26点	○	○	○	○	×	○	○	×	無	無

図7 正誤一覧表の一部

### 3. 4 「Gアップシート・Gベース学習サイト」

岩手県内の中学校・高等学校・特別支援学校、教育委員会に「ログインID」「パスワード」を発行し、学校や家庭から「Gアップシート」「Gベース」で学習できるようにしている。【図8】

<http://www1.iwate-school.jp/common/>

インターネットに接続できる環境であればどこからでも利用できるので、授業や放課後学習など学校からの利用だけでなく家庭からも利用されている。

図8 Gアップシート・Gベース学習サイト

## 4. 成果

「Gアップシート・Gベース学習サイト」は、2009年11月から2012年9月までに32,806回ログインされている。

- ・「Gアップシート」ダウンロード数  
国語 4,426回、数学 20,754回、英語 22,033回
- ・「Gベース」学習回数  
数学 13,562回、英語 15,144回
- ・「Gチャレンジ」学習回数  
数学 3,411回、英語 3,029回

インターネットに接続できる環境であればどこからでも利用できるので、授業や放課後学習など学校からの利用だけでなく家庭からも利用されている。

岩手県内の中学校だけでなく、高等学校、特別支援学校も利用されている。高等学校においては、中学校の復習、レディネス確認問題として用いられている。